

科目名	総合実習	単位数	4単位	学科・学年	森林総合科 2年
-----	------	-----	-----	-------	----------

使用教科書	なし	副教材等	調査用紙 測量野帳 計算用紙
-------	----	------	----------------------

学習目標 林業の体験的な学習や農業クラブ活動により、総合的な技術を習得し、経営と管理についての理解を深めるとともに、管理能力や企画力など農業の各分野の改善を図る実践的な能力と態度を育てます。

○ 次の四つの観点に基づき、学習内容のまとめり（定期考査までを学習のひとまとめり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。

①関心・意欲・態度	○欠席や遅刻がなく授業に参加しているか。 ○実習中に服装の乱れがなく作業態度はよいか。 ○主体的に参加しようとする態度がうかがえるか。 ○器具や道具の名称と使用方法がきちんと理解できるか。 ○周囲との協調を図り、作業を円滑に進めることができるか。
②思考・判断・表現	○指示された内容を把握しきちんと動くことができるか。 ○指示された内容をさらに深めて、適切な判断をし、実習に展開できるか。 ○実習記録がきちんとまとめられているか。
③技能	○器械・器具等を、指示通りに扱えるか。 ○熟練した技術を持つことができるか。 ○作業方法に工夫が見られ、より効果的な方法で取り組んでいるか。
④知識・理解	○実習を通じて学習した内容について理解しているか。 ○作物の生理・生態について理解しているか。 ○実習を通して農業の各分野に幅広い知識を身に付けているか。



評価方法\観点	①	②	③	④	
学習状況観察	◎	◎	—	—	自己評価の実施
ワークシート	◎	○	○	○	実習ファイルの使用
課題レポート	○	◎	○	—	適宜提出
ペーパーテスト	—	—	—	—	

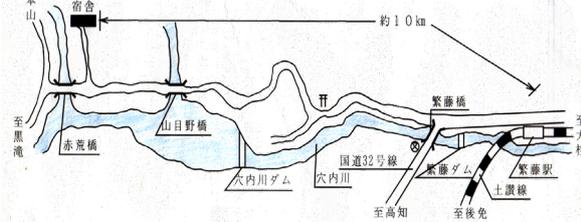
《演習林宿舎所在地》

※表中の◎は観点の中でより重視するところです。

1. 実習場所 香美郡土佐山田町上穴内 高知県立高知農業高等学校演習林（面積125ha）

2. 宿泊場所 演習林宿舎（Tel：0887-57-9808）

昼間は不在のため、早朝または夜でなければつながらない場合があります。



履修の注意	<p>①（学校・演習林） 毎回準備：実習服・実習帽・ベルト・皮手袋・地下足袋・筆記用具 指示あれば準備：計算機・実習ファイル</p> <p>②（学校・演習林） 5分前行動を心掛けて下さい。</p> <p>③（演習林実習） 出発日の昼食は各自で持参してください。</p> <p>④（演習林実習） 雨天でも日程どおり行います。雨合羽を携行してください。</p> <p>⑤（演習林実習） 100%出席しないと進級できません。</p> <p>⑥（演習林実習） ノコギリ・ナタなどの刃物や、林業機械など重量物を扱います。危険な場所もあるので、安全に細心の注意を払い取り組んでください。</p>
-------	---

学期	月	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学 習 活 動 (評 価 方 法)
1 学期	4 5	演習林実習の事前準備	16	・演習林で行う調査の方法や器具の使い方を実践を交えて学習します。	年間を通じて次の学習活動を行います。 【学習状況の観察】 授業展開の中で、その時々々の学習目標に対応した発言、また、技術を習得しようとする積極的な態度が見られるか。 【提出物】 記録用紙がきちんと丁寧に書かれているか。また、提出物が期日までに提出されているか。
	6 7	農業クラブ鑑定競技に向けて	6	・校内農業鑑定競技に向けて学習を行います。	
		校内農業鑑定競技会	2	・農業クラブ鑑定競技の県大会出場をかねて校内で模擬競技大会を実施します。基本的な林業機器の名称や目的を学習します。	
2 学期	9	測量（光波測量儀）	8	・踏査・選点・測距・測角・計算・製図の一貫した流れを学習し、測量に必要な知識と技術の習得を目指します。	
	10	森林科学（ロープワーク）	4	・集材や運搬に必要なロープの編み方を実践を通じて学習します。	
		森林科学（ワイヤー）	4	・ワイヤーの種類やその用途別を理解し、集材に必要なワイヤーの編み方を実践を通して習得します。	
		現場体験学習（山地災害防止）	6	・「森林経営」と連動し、座学で得た知識をより深く理解するために現場に行きます。時代の移り変わりを体験を通じて感じます。	
	11	高農フェスタ準備	12	・自らが育て、製作したものを販売し、また、直接消費者と接することにより、そのニーズを学び、新たな課題を発見します。	
3 学期	1	科内課題研究発表会	2	・3年生が1年間かけて研究、学習した内容を知り、来年度の自分のテーマを考えます。	
	2	校内管理作業	16	・枝打ちや剪定、草引きなどの校内の管理作業を行います。自らの手で学校環境を整えながら草木の状況や作業をする適切な時期を学びます。	

時間外実習（演習林実習）

学期	月	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学 習 活 動 (評 価 方 法)
	4	演習林実習（コンパス測量） 4泊5日	18	・「森林経営」と連動し、座学で得た知識をより深く理解し、技術を習得するために行います。	年間を通じて次の学習活動を行います。 【学習状況の観察】 授業展開の中で、その時々々の学習目標に対応した発言、また、技術を習得しようとする積極的な態度が見られるか。 【提出物】 記録用紙がきちんと丁寧に書かれているか。また、提出物が期日までに提出されているか。
	8	演習林実習（管理実習） 4泊5日	18	・「森林科学」連動し、座学で得た知識をより深く理解し、技術を習得するために行います。	
	10	演習林実習（管理実習） 4泊5日	18	「森林科学」と連動し、実践します。特に間伐に対する技術を習得し、その技術の向上を目指します。	
			130		